

愛知東部・静岡西部 大雨から1ヵ月

集中豪雨 45年間で倍増

今回愛知・三重・静岡各県で継続豪雨が形成された。記録的な豪雨をもち、全国的な豪雨をもたらした。気象庁気象研究所によると、集中豪雨の発生頻度は、約四十五年間で倍増している。一九七〇年の地域気象観測データ。特に七月の発生頻度は、一七〇年の地域気象観測データ。特に七月の発生頻度は、一七〇年の地域気象観測データ。



大雨で道路が冠水し、水に漬かって取り残されたままの多くの車両。6月3日、愛知県豊川市小坂井町で。

走行中 車が浸水したら...?

支那には、六月十四日に豊川市や豊川市などの被災地域で千以上の救援要請があり、その多くが浸水被害に関するものであった。

■脱出用ハンマー
車の浸水や水没という状況では、脱出用ハンマーが重要な役割を果たす。ハンマーは、車のガラスを破るために使用する。ハンマーは、車のガラスを破るために使用する。

■脱出方法
脱出方法は、車の状況によって異なる。脱出方法は、車の状況によって異なる。

■火出にも注意
浸水した車は、感電事故や、電線系統のショートによる火災が起る恐れもある。脱出後は、安全を確認してから車を離れる。



JAFはホームページで車両が水没する様子と脱出方法を説明する動画を公開している。



海面水腫の大きな上昇が確認され、西日本でも集中豪雨の発生が懸念されている。今後の東日本や北海道で大雨が増える可能性がある。今後の東日本や北海道で大雨が増える可能性がある。

車が浸水した時のバッテリーの対応
エンジンがかかれば、発火の恐れがあるのでバッテリーのマイナス側のターミナル(端子)を外し、テープで覆う。
ハイブリッド車や電気自動車はむやみに触らない。
車の販売店や整備工場などに連絡。

キャンプで防災学ぼう
名古屋で10月 参加募集
中日新聞社は10月21、22の2日間、避難生活を体験して防災を学ぶ「備える！中日サバイバルキャンプ」を名古屋市中区和区、鶴舞公園一帯で開催。参加者を募集している。

防災はいつもの靴で
【いきものかるた】
「た」たいごおあ、かわにちゅうい、かえるだつて、なされる。
「な」なごつりも、かばみたに、ひん。
「は」はなごつりも、かばみたに、ひん。
「か」かばみたに、ひん。
「あ」あはなごつりも、かばみたに、ひん。

「た」たいごおあ、かわにちゅうい、かえるだつて、なされる。
「な」なごつりも、かばみたに、ひん。
「は」はなごつりも、かばみたに、ひん。
「か」かばみたに、ひん。
「あ」あはなごつりも、かばみたに、ひん。



防災かるたの読み方を募集します。住所、名前、年齢、電話番号やメールなど連絡先を教えてください。〒460 8511 名古屋市中区三の丸1-6の1、中日新聞社会部防災担当へ。送ってください。ファクスは052(201)4331、メールはshakai@chunichi.co.jpへ。

(c) 中日新聞社 無断転載、複製、頒布は著作権法により禁止されています